

第15回 ペット法学会・学術集会シンポジウム

テーマ：「ペット関連事業の新展開と法的課題―

ペット大国への最終ハードルを探る」

日時： 2012年11月10日(土)

午前10時30分から午後5時30分頃まで(午前10時20分開場予定)

場所：金沢工業大学 東京虎ノ門キャンパス 13階 1301会議室

〒105-0002東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル (別紙地図参照)

[プログラム]

○開会の辞(午前10時30分) ペット法学会理事長 棚橋 祐治
総合司会 明治大学教授・ペット法学会事務局長 新美 育文
シンポジウムコーディネーター

帯広畜産大学理事・副学長・ペット法学会副理事長 吉田 眞澄

○午前の部 研究報告(午前10時40分より)

研究報告(各25分)

「ペット大国への最終ハードルとペット法学会の役割」

帯広畜産大学理事・副学長・ペット法学会副理事長 吉田 眞澄

「獣医療の将来と獣医師法・動物愛護管理法」 麻布大学教授 太田 光明

「動物愛護管理法改正とペット流通業の課題」朝日新聞アエラ記者 太田 匡彦

「住宅事業と入居者サービス」 旭化成ホームズ ぐらしノベーション研究所

― 昼食休憩(12時30分頃より) ―

午後12時40分より役員会(役員のみ)

午後1時30分よりペット法学会総会(会員のみ)

○午後の部 研究報告とパネルディスカッション(午後2時00分より)

研究報告(各25分)

「ペットフードの役割の変化と法的課題」

弁護士・ペット法学会事務局次長 渋谷 寛

「ペット関連事業者としての自治体の挑戦」

京都市議会まちづくり委員会委員長 中村三之助

報告者間の質疑応答(午後3時より90分)

報告者と参加者の質疑応答(午後4時30分より60分)

○閉会の辞(午後5時30分頃終了予定)

○懇親会

学術集会終了後、会場近くにて懇親会を予定しています(懇親会費各2,000円)

お問合せ先 ペット法学会事務局長新美育文代行事務局次長 渋谷 寛

(渋谷総合法律事務所内 電話 03-3354-2291 F A X 03-3226-1870)